

# 平成30年度 基本方針・活動目標

## 1 基本方針

- ・児童生徒の健全育成を図るため、学校・家庭・地域の連携を促進し、県内PTA相互の理解と連携を図り、活力のあるPTA活動の創造と推進に努め、単位PTA活動の活性化に寄与する。
- ・児童生徒を取巻く教育環境・社会環境の変化に即した広範な視点による知識・情報を研修会等を通じて提供し、諸問題の解決に向けて考察・活動することを通じて、会員自らの成長とPTA活動への意識高揚に努める。
- ・上記に沿った活動を展開し、PTA会員の社会的役割、また親としての責任についての共通理解を深め、会員に広くPTA活動の意義を伝える。

## 2 活動目標

### ① 組織・運営

- ・会員相互が共に学び合い協力しあうPTA組織の構築に努める。
- ・県・市町村教育委員会や他団体との連携による活動成果を集積・整理し、市町村P連や単位PTAへの円滑な伝達を行うことにより、情報を共有化し共通理解を図る。
- ・社会情勢の変化による課題等を検証し、運営や活動を見直し、将来に向けての運営基盤を整え、PTA組織の力を生かせる運営体制を構築する。

### ② 委員会活動

- ・教育問題委員会は、子どもたちの安全確保やよりよい教育環境をつくるため、PTAとして取り組むべき課題を検討し、改善に向けた活動を推進する。
- ・女性ネットワーク委員会では、子どもたちの豊かな心と生きる力を育むために、保護者がすべきことを改めて考え、PTAの仲間や地域とのつながりから学び合い、家庭教育力の向上を目指す活動を開催する。
- ・広報委員会は、広報紙「われら茨P連」等を通して、有意義な情報を発信する。また、「広報紙の作り方研修会」を開催し、単位PTA広報紙の技能向上に努める。
- ・組織運営委員会は、茨城PTA連絡協議会の運営基盤を整え、組織力を生かせる体制を作るため、諸規定の見直しを行うとともに将来の活動への提案を行う。
- ・設立70周年行事に向けて特別委員会を設置し、本会の歴史を振り返り、先輩方の残したものを見直し、今日的課題を見据えながら、PTA活動のより一層の活性化を図るためによい機会とする。

### ③ 研修活動

- ・PTA会員の資質の向上を図るため、各地区・市町村PTA指導者研修会、茨城県PTA振興大会の内容充実に努める。
- ・各委員会・地区P連で企画する研修会の内容充実に努め、会員の「学び」の意識を培う。

### ④ その他の活動

- ・家庭教育実践事例集「愛の記録」第53集を発行し、家庭教育力の向上に資する。
- ・書き損じはがきの回収活動を行い、地区P連・市町村P連の活動に有意義に活用するとともに、寄付を通して社会福祉に貢献する。
- ・公益社団法人日本PTA全国協議会が行う各種事業に参加・協力する。全国大会の参加、関東ブロック大会の参加により情報収集に努めると共に、茨城県PTA連絡協議会の情報を全国に発信する。
- ・各種県民運動、関係団体主催の教育研究・青少年育成事業等に参加・協力する。

平成30年度スローガン

70年の歴史と共に進む新たな第一歩

～共に築こう、今しかできないPTAチームワーク～